



神奈川県
聖母歯科医院

豊山 洋輔
先生

今回のアイテム

メタフィックス

極めて自然な隣接面修復が可能

潜在ニーズの顕在化は顧客満足度の向上、歯科医院経営の健全化に必要不可欠であると言われて久しい。潜在ニーズの中で審美性に関するものが多いことは読者の皆さんも実感されていることと思う。

実際に審美修復を行うに当たり、コンボジットレジン(以下CRとする)修復はかなりの比率を占めるものである。実際CRは審美性機能性とも極めて高い水準に達しており、これからも益々その重要性は増していくと考

えられる。

ところが、こと、隣接面修復となるとその煩雑さから敬遠してしまうことが多いように思われる。

今回ご紹介するメタフィックスは、その煩雑さを取り除くこともできる製品である。症例写真をご覧頂ければ分かるように、マトリックス部分には自然な豊隆が与えられており、本製品とウエツジを併用することにより極めて自然な隣接面修復が可能になる。

使用時にご注意頂きたい

のはマトリックスがメタルである為、メタフィックス撤去(これも写真をご覧頂ければ分かるが撤去が極めて容易であるのも特徴の一つである)後に十分な光照射を行う事である。

このように、容易に自然観あふれる隣接面修復を行うことにより、顧客満足度が向上することは言うまでもない。

メタフィックスは小さな製品であるが、歯科医院に大きな未来を呼び寄せる製品である。



サイズは3種が用意されており、本症例ではスモールを用いた。



撤去は、リリースノブに探針などを引っ掛けることで簡単に行える。



術後の写真であるが、歯頸部付近の陰影は、う蝕検知液またはレーザー測定器において陰性を示したので除菌後除去せず充填した。



別症例であるが、このように大規模な修復も容易に行える。